

特集

区長紹介



長嶺区長

やまもと かつひろ
山本 勝弘 さん
【264人・66戸】

長嶺区は、幸田町最北部京ヶ峯のすそにあり、相見川の最上流には農業用水の新池があります。この水を使った、とてもおいしいお米ができあがります。

筆柿団地では、幸田特産の筆柿を18戸の農家が生産し出荷しています。秋になりますと相見川から見た筆柿畑は、まさしく黄金色でとてもきれいです。



幸田町は23の行政区からなり、それぞれの区では、住民の皆さんと町政を結ぶパイプ役として区長さんが活躍されています。今回、23人の区長さんに「区の自慢」を語っていただきました。

(人口・戸数は平成18年4月1日現在)



坂崎区長

こばやし はるお
小林 春夫 さん
【2601人・904戸】

坂崎区は、真ん中を国道248号が南北に走り、京ヶ峯を背景に工業団地、平地は緑豊かな田園地帯、そんな自然との調和が取れた活気ある区です。

昨年、花いっぱい運動の一環として、区民総協力のもと、的場の森に整備された集落農道500mに渡り、アジサイを約900株植えました。開花時期になったら一度足を運んでみてください。



久保田区長

すぎうら ごいち
杉浦 吾一 さん
【361人・99戸】

わが久保田区は、信号機が無い、のどかで住みよい区です。清水の湧く山際では、沢がにが生息しています。また、田んぼには蛭が飛び交っていますが、以前よりも生息地が狭まっています。そのため、区民がきれいな河川にするよう努力をし、「集落の資源、環境を守ろう」運動を行っています。





高力区長

たにかわ せいじ
谷川 征二さん

【1039人・323戸】

高力区は、相見川の中流域にあり、川の恵みに支えられてきました。川のほとりの道は散歩をする人が多く、親ぼくの道です。川沿いには高力城跡碑、相見川記念碑が建っています。

高力起工碑には「徳川時代は湿地と縦横に流れる川の氾濫により五穀が実らず、住民の心が分かれていました。しかし、明治16年の住民こぞっての相見川開削後はまとまった」とあります。碑の心を大切にしていきたいと思います。



大草区長

あまの たかし
天野 卓さん

【4360人・1398戸】

大草区は、大草氏が大草城を建てた由緒ある区で、自然環境にも恵まれており、東に遠望峰山、西は平坦な地に住宅が密集した地域です。葵カントリーから大井池周辺では花見を楽しみ、大井池・猿田彦神社から遠望峰山へと続くハイキングコースには町内外から多くの人々が訪れています。幸田町花いっぱい運動の展開により町民会館周辺を散歩がてら訪れても楽しい区です。



新区長

ほんだ すすむ
本多 進さん

【175人・46戸】

幸田町で1番戸数が少ない区、そしてまとまりの良いのが特徴です。新田老人憩の家では、まとまりの良さを象徴するように多くの会議などが行われています。

これまで約80年間余、家屋の火災がありません。住宅が密集している区なので、いったん火災が発生すると区が全焼となる可能性が高いため、それぞれの家庭が火の始末に注意を注いでいるからだと思います。



鷺田区長

いしかわ じゅんぞう
石川 淳造さん

【2675人・892戸】

鷺田区は、豊かな自然環境のもと、田園風景が広がる地区でもあります。農業においては、なす団地での促成栽培が盛んです。

JRの鉄道を挟み、幸田相見特定土地区画整理事業も着々と進んでいます。商業施設、新興住宅地区との調和のとれた素晴らしい地域に生まれ変わり、幸田町の新しい拠点となる日を楽しみにしています。





横落区長

よしみ のりもと
吉見 紀元さん

【2606 人・ 905 戸】

横落区は町のほぼ中央に位置しています。
今年の2月から3月にかけて、花いっぱい運動の一環として横落住民広場で葵桜や雪柳、レンギョウなどを植えました。花が咲く日を楽しみにしながらこれからも育てていきます。
また、4月9日には横落区防犯パトロール隊が発隊し、地域の安全なまちづくりのために活動しています。



岩堀区長

ほんだ しげのり
本多 茂徳さん

【5061 人・ 1772 戸】

岩堀区は、町の中央部に位置し、面積も広く役場や幸田中央公園などがあり、昨年には新消防庁舎も完成しました。また、広大な面積を必要とするこうした凧揚げまつりも開催されています。戸数、人数も年々増加し、今後もさらに発展していくことと思います。



芦谷区長

まきの みつお
牧野 光男さん

【3589 人・ 1422 戸】

芦谷区は、幸田町 23 区の中で世帯数は 2 番目、人口は 3 番目の大所帯区です。23 号バイパスが開通すれば、248 号と共に交通の要となり、今後更なる発展が期待されます。
芦谷区といえば、秋は弥栄神社の奉納手筒煙火、春は幸田文化公園のしだれ桜です。共に愛好会、保存会の皆さんの頑張りで、毎年素晴らしいものができています。皆さんもぜひ見に来てください。



荻区長

うちだ ひろみ
内田 廣海さん

【911 人・ 259 戸】

荻区は、遠望峰山のふもとに位置し、米作りとイチゴ栽培が盛んな地区です。
区内には、不動ヶ滝があり、ハイキングコースとして知られ、夏にはキャンプ場としても多くの人たちに利用されています。今後、不動ヶ池遊歩道の新設も計画されており、田園と森林に囲まれ、住環境に恵まれた住みよい地区です。





桜坂区

なつめ ひさと
夏目 寿人 さん

【771人・213戸】

桜坂区は、役場の東、桜の美しい幸田中央公園に隣接した住宅街です。新しい住宅が建ち並び、外観も街らしくなって、若い力を中心に活気のある街になってきました。

区内はすべて住宅街で、商業施設、名所、旧跡などがあるわけではありませんが、幸田の歴史を大切にしつつ、新しい区として幸田町の発展に寄与したいと思っています。



幸田区長

おおだけ ひろし
大嶽 弘 さん

【769人・263戸】

幸田区は、JR幸田駅前の商店街を中心として発展してきました。今後、駅前区画整理事業により大きな変化が予想されます。明るい街並みと良き伝統の中、新生文化の発生が期待されます。

毎年、夏に行われる幸田彦左まつりでは、駅前通りがにぎやかな会場となっています。若い世代との共働で、新鮮なエネルギーの発散が期待されている区です。



市場区長

きりと いわお
桐戸 伊和夫 さん

【2281人・690戸】

市場区は、JR三ヶ根駅があり、形原、吉良、幡豆からも通勤に便利な位置にあります。昭和20年の三河地震でできた深溝断層、区中央部には深溝小学校もあり、子どもたちの元気な姿を見ることができます。また、お盆休みには深溝夏祭りを開催し、盆踊り、屋台村など夏の風物詩となりました。今年は、皆さんも参加してみませんか。



里区長

おおうら としお
大浦 敏夫 さん

【2107人・734戸】

里区は、JR三ヶ根駅を玄関口として、国道23号を軸に南北に広がる住・農・商・工とバランスのとれた良好な環境の地域で、区民の連帯意識も大変高い区です。

区内には、里公園の産土の塔、幸田町郷土資料館、つばきとあじさいの本光寺、天然の湯くりすの温泉、深溝松平氏の史跡など、心身を癒してくれる場所がたくさんあります。また、農村公園の整備も急ピッチで進められる予定です。





逆川区長

いなよし いちろう
稲吉 一郎さん

【227人・57戸】

逆川区は、幸田町の南西部に位置し、県道衣浦蒲郡線の開通によりセントレアに1番近い区となりました。戸数は57戸と少ないですが、区民の皆さんのまとまりが大変よいです。

拾石川の清流で水稲を始め多くの農産物が生産されています。花いっぱい運動で植樹された菜桜のもとで、花見のできるのを楽しみにしています。



海谷区長

かとう たかし
加藤 堯さん

【793人・254戸】

海谷区は、三河湾に最も近くに位置し、北に県道衣浦蒲郡線が走り、JR・国道23号と立体交差して中部国際空港セントレアに通じています。

また、日向山古墳を始めとする古墳群や東光寺遺跡などの歴史にロマンを感じ、拾石川のほとりを中心に花いっぱい運動で植えた桜や彼岸花を見ながら、時にはカワセミに癒されるさわやかな空間がここにはあります。



永野区長

しが としお
志賀 教夫さん

【283人・71戸】

永野区は、岡崎・西尾に接し、南西に山、北を広田川に囲まれ、遠望峰山麓から出る朝日を浴び、美しい田んぼの広がる穏やかなところです。

春は桜、夏はアジサイ、カンナ、秋は彼岸花、冬には水仙と四季折々に咲き乱れる花いっぱいの里を目指しています。年度内には、県道沿いに花木やいっぱいの花に囲まれた遊歩道が出来上がり、楽しげに散歩する人々の姿が浮かびます。



野場区長

てしま おさむ
手嶋 修さん

【1689人・520戸】

現在の人口は1,689人ですが、今年は大きく増加する予定です。豊坂小学校周辺に新しい仲間を迎え、4月に完成した野場農村公園は老若男女が集いの場として利用します。また、松ノ木川は改修予定で、街や野山が活気づきます。

そんな野場区にぜひ遊びに来てください。そして野場の人と交流してください。





六栗区長

しが りゅういち
志賀 竜市さん

【1346人・453戸】

六栗区は、幸田町の南西に位置し、JR幸田駅の玄関裏になります。駅まで10分ほどで通勤・通学にとっても便利な区です。住宅も現在450戸を超えて毎年増加しています。昨年の9月末には六栗コミュニティホームが完成し、公民館と同様に各行事・集会などで大切に使用していきたいと思っております。災害時には避難場所として、また、安全な区民の憩いの場所として親しまれるようになるでしょう。



須美区長

あさおか あさじろう
朝岡 浅次郎さん

【415人・90戸】

須美区は、町の西部に位置する緑豊かな区です。農業が盛んで、桃や柿などさまざまな農産物を作っています。

また、桐山との境には道の駅が完成予定です。

今年の新春に行われた凧揚げまつりでは、畳15畳の大きさの凧を揚げるなど、毎年力を入れています。今回揚げた凧は6月ごろから町民会館に展示する予定です。



桐山区長

おとべ はじめ
乙部 一 さん

【402人・99戸】

桐山区は、国道23号沿いの区です。主な産業は、梨や筆柿を中心にした果樹栽培が盛んです。収穫期には沿道でもぎたての梨の販売が繁盛し、活気があります。

2年前には環境重視型モーターサーキット場が誕生し、レーシングスクールや交通安全教育、カートによる出逢いの場のプロデュースなど多くの人に利用されています。



上六栗区長

いちかわ みちお
市川 道男さん

【660人・213戸】

上六栗区は西尾・蒲郡のほぼ中心部にあり、南北に緑豊かな山を背負い、秋の紅葉もまた素晴らしいです。西には田んぼや果樹園が多く、東には企業、中心部には住宅地があり、住民広場では毎年区民全体で行われるグラウンド・ゴルフ大会や、新春凧揚げ大会のためのこだわりの凧作りなど、区民の親ばくを深める人情味のある区です。国道23号バイパスが次年度に開通し、より住みよい区になることを期待しています。

